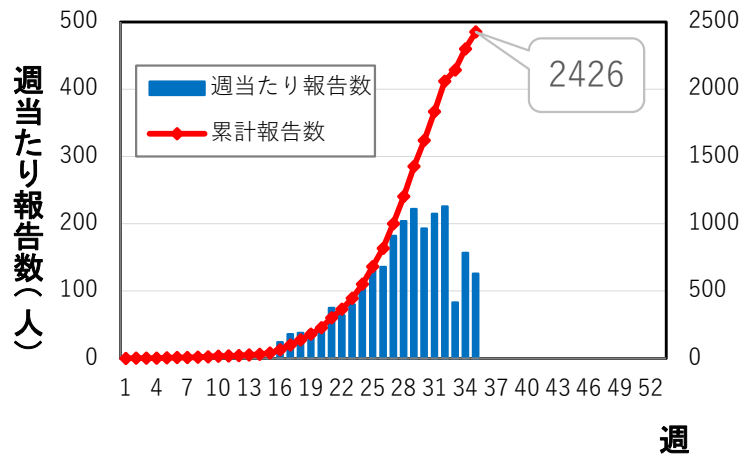


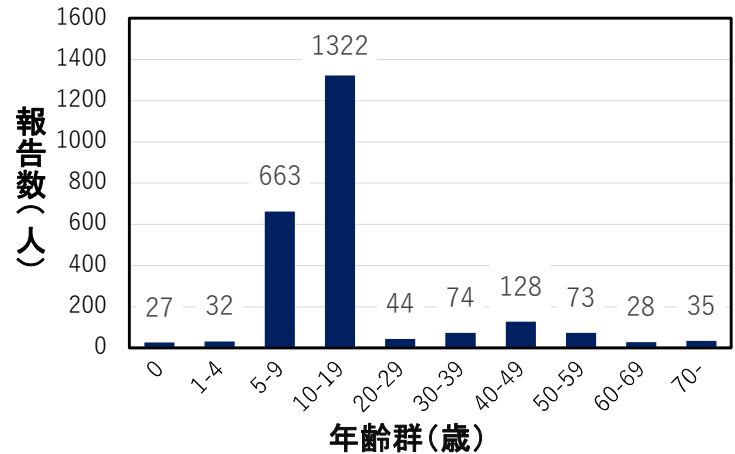
● 百日咳（全数報告疾患）

- ◆ 群馬県内において、2025年第35週（8月25日～8月31日）に百日咳の報告が126件あり、2025年の累計報告数が2,426件となりました。【全国累計報告数（第34週まで）：69,797件】
- ◆ 2025年第22週時点で2019年の年間報告数（350件）を上回り、全数把握対象疾患となった2018年以来、過去最多となりました。
- ◆ 年齢群別では、10代が1,322件と最も多く、全体の54.5%を占めています。

百日咳報告数の推移と累計
（2025年第1週～2025年第35週まで）

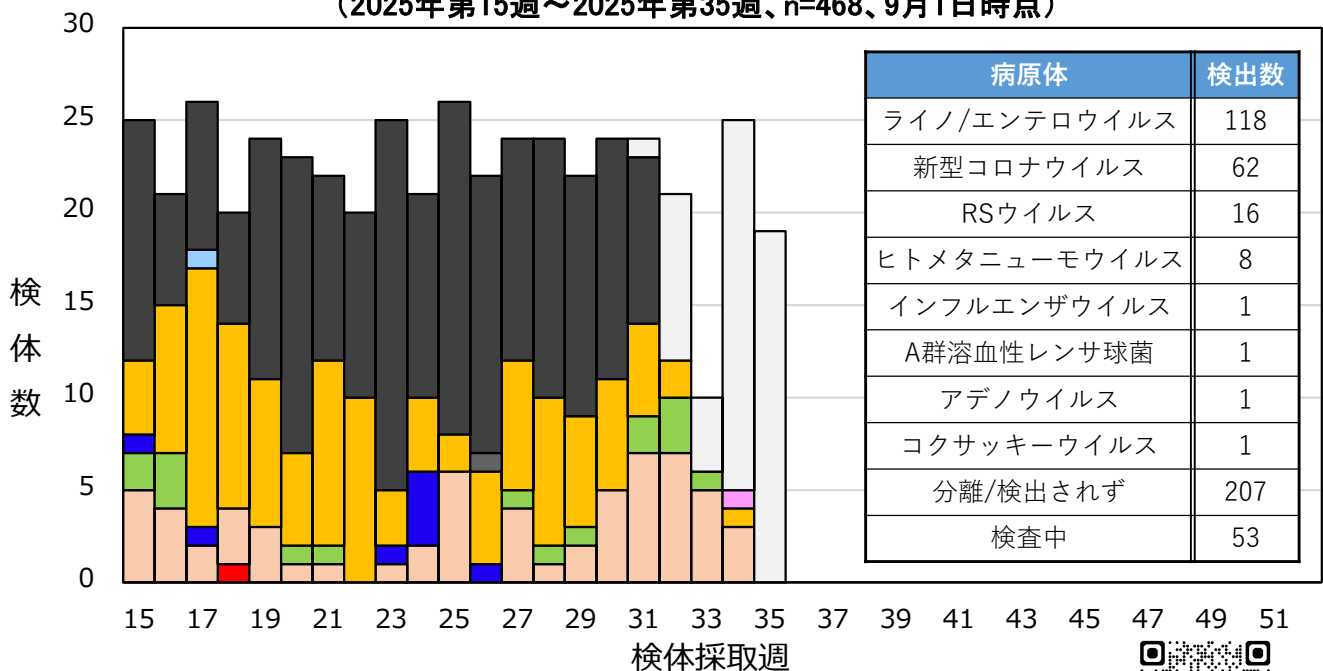


百日咳年齢群別報告数
（2025年第1週～第35週、n=2426）



● 急性呼吸器感染症（ARI）（定点報告疾患）

急性呼吸器感染症（ARI）病原体定点からの検体 病原体検出状況
（2025年第15週～2025年第35週、n=468、9月1日時点）



- インフルエンザウイルス
- RSウイルス
- ライノウイルス/エンテロウイルス
- A群溶血性レンサ球菌
- 分離されず/検出されず

- 新型コロナウイルス
- ヒトメタニューモウイルス
- コクサッキーウイルス
- アデノウイルス
- 検査中



群馬県HP「呼吸器感染症」

<https://www.pref.gunma.jp/page/663781.html>

* この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター（群馬県衛生環境研究所）

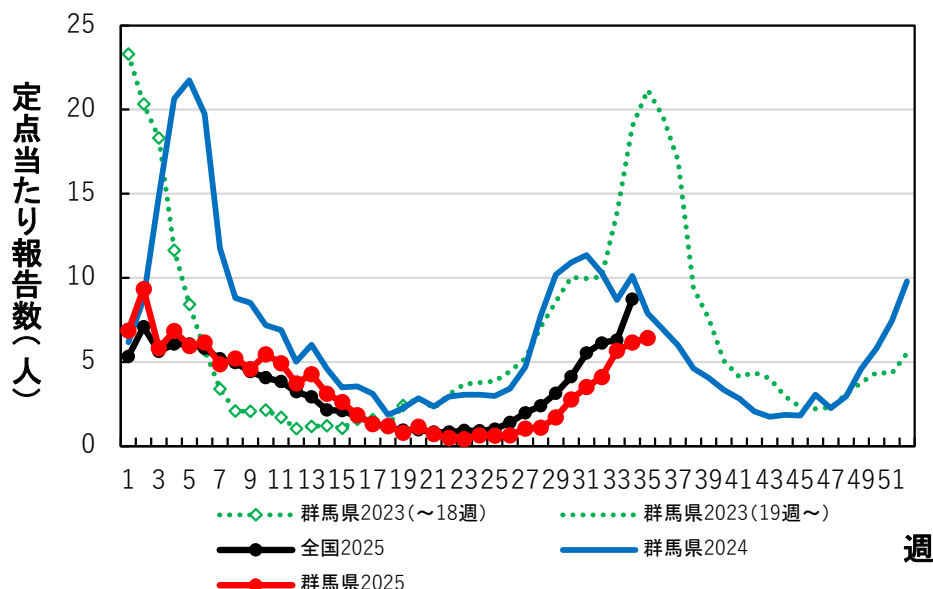
TEL: 027-232-4881

E-mail: kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp

● 新型コロナウイルス感染症（定点報告疾患）

- ◆ 2025年第35週（8月25日～8月31日）の定点からの報告数は289件（定点当たり6.42）でした。
【第34週（8月18日～8月24日）：271件（定点当たり6.16）】
- ◆ 年齢群別では、40歳代が48件（16.6%）と最も多く、次いで50歳代が38件（13.1%）でした。

新型コロナウイルス感染症患者報告推移

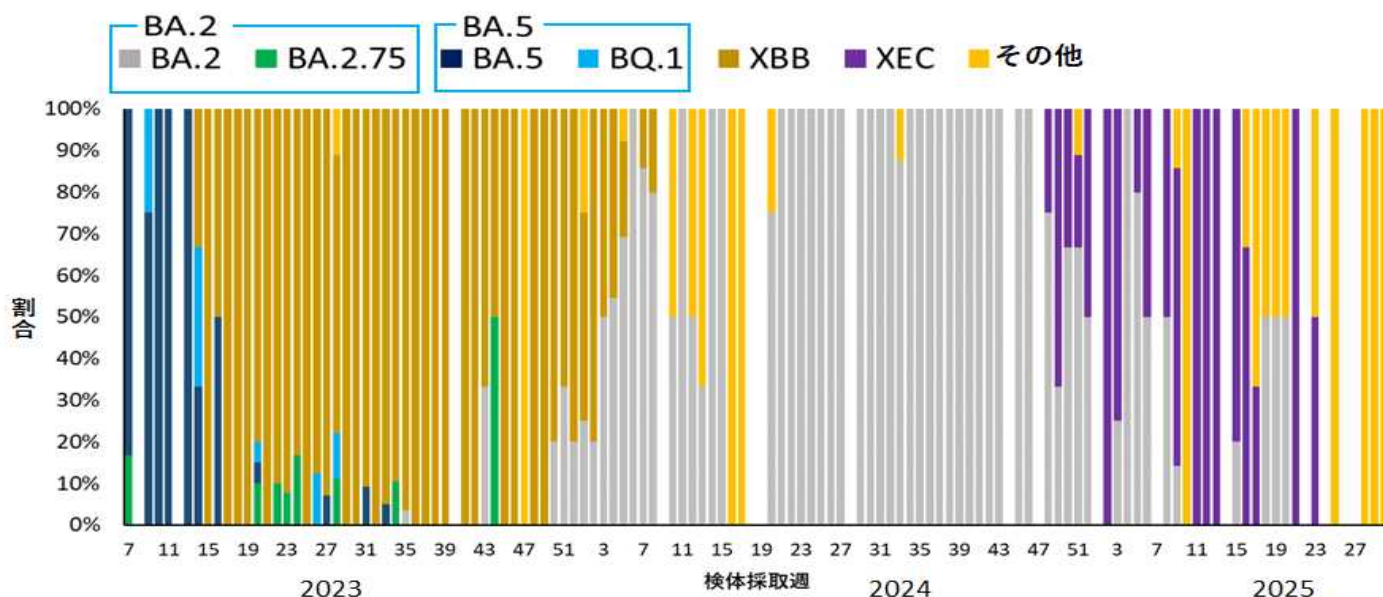


※2023年第1週から第18週までは厚生労働省が発表した
定点医療機関合計報告数と定点当たり報告数
(令和4年10月3日～令和5年5月7日の週次データ)から作図

○ 新型コロナウイルスゲノム解析結果（2025年第30週（7月21日～7月27日）まで）

- ◆ 2025年は、BA.2.86系統やXEC、その他に含まれるNB1.8.1等が検出されています。
- ◆ 引き続き医療機関での検体収集の協力により、ゲノム解析による流行株の把握が重要と思われます。

新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(割合%)【群馬県衛生環境研究所実施分】



*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター（群馬県衛生環境研究所）
TEL: 027-232-4881 E-mail: kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp